

2006年2月21日

## 和歌山県の「企業の森」事業に参画

～「東洋紡みらいの森」スタート～

東洋紡は、和歌山県日高川町内の森林を借用し、ここを「東洋紡みらいの森」と名付け、森林保全活動をスタートすることになりました。

当社グループは、1992年、「次の世代に、住みよい地球と豊かな社会を残すよう努めます」という「地球環境憲章」を制定し、環境保全への取り組みを経営の最重要課題と位置付け、事業活動を通じて環境負荷の低減を図るとともに、地域における環境改善・社会貢献活動に取り組んでいます。

また、当社グループは、日本政府が推進している国民的プロジェクト「チームマイナス6%」に参加し、生産や物流におけるCO<sub>2</sub>の排出量削減や省エネのための活動、グリーン調達、オフィスの室温設定（冷房：28℃、暖房：20℃）に至るまで、地球温暖化を抑制するために、積極的に取り組んでいます。

このような背景から、当社は、かけがえのない水や空気を育む豊かな森林を守るため、企業や労働組合、NPOに幅広く協力を呼びかけ、荒廃した森林を整備することによって、森林を再生しようという和歌山県の「企業の森」事業に賛同し、このたび参画を決定しました。

### 1. 「東洋紡みらいの森」概要

#### (1) 目的

- a. 「企業の森」事業への参画により、地球環境の保全に貢献します。
- b. 従業員一人ひとりが、自然の大切さや地球環境問題について考える機会とします。
- c. 従業員やその家族が地域と交流し、心身をリフレッシュする機会とします。

#### (2) 場所（別紙参照）、面積

和歌山県日高郡日高川町 あたいがわ 愛川の森林、約0.75ha（民有林）

#### (3) 内容

- a. 美山村森林組合の協力を得て、当社従業員が植栽や下草刈りなどの森林整備作業を行います。



みんなで止めよう温暖化

「東洋紡」チーム・マイナス6%



<別紙>

1. 現地航空写真

近畿百名山の一つに数えられる白馬山の近くに位置し、景観の素晴らしいところです。



2. 現地案内図 (+印の所です)



みんなで止めよう温暖化

「東洋紡」チーム・マイナス6%